

プロフィール

防災士

経歴

- 1978年9月 生まれ(47歳)
- 2005年3月 名古屋芸術大学卒業
- 2005年4月 物流梱包資材メーカー勤務
- 2009年1月 結婚により橋本市に在住
- 2016年4月 有限会社キセイテック取締役就任

役歴

- 賢堂区区长
- 橋本市家庭教育支援チーム「ヘスティア」所属
- 橋本市自治と協働をはぐくむ委員会 副委員長
- はしもとプラチカ会長
- 地域高齢者食堂運営
- 橋本市一般廃棄物処理計画審議委員
- 橋本市都市計画審議委員

政策

こどもたちの笑顔が輝くまちへ
子どもを支える環境の安心は、まちの安心

1

- 現場の負担を軽くし、ゆとりを生み出す仕組みづくり
- 子どもと向き合う時間を確保できる働き方の推進
- 学校・保育・地域・福祉が連携し、子どもを支える力を高める取り組み

政策

「出番」と「安心」を持てるまちへ
「孤立」を「活躍」へ、心の再起動

2

- 空き家や小学校を活用した多世代交流拠点の創出
- 高齢者の知恵、現役世代の力、子どもの活力をつなぐ仕組みづくり
- 誰もが「自分は必要とされている」と実感できる心の居場所づくり

政策

支え合い、安心して暮らせるまちへ
困りごとを一人にしない、つながりの福祉

3

- 高齢者・障がいのある方・ひとり親家庭などへの切れ目ない支援体制の強化
- 地域の見守り力を高める仕組みづくり(買い物・移動・相談など)
- 誰もが安心して暮らせる、共生社会の実現

区長として、そして様々な団体の一員として活動する中で、多くの現場で担い手が足りないという声を聞いてきました。今の仕組みのままでは、バトンが重すぎるのかもしれない。私は、行政との協働やデジタル化、負担軽減を県政から進め、「これなら私でも引き受けられる」と思える、持続可能な“まち全体の仕組み”の再構築をします。私たちが愛する橋本市、和歌山県を、最高の状態で次の世代へ手渡したい。「バトンを渡したくなる、明るい橋本」を、今、共につくりましょう。

暮らしの現場にいる
私たちの声を県政へ！



東みき

ひがし

無所属

47歳

未来への
バトンタッチ